

2020 年 5 月 29 日

会 社 名 ヒューマン・アソシエイツ・ホールディングス株式会社
(コード：6575、東証マザーズ)
住 所 東京都港区南青山一丁目 3 番 3 号
代表者名 代表取締役社長 渡部 昭彦
問合せ先 取締役 CFO 管理部長 古屋 雄一郎
(TEL. 03-6747-4700)

＜マザーズ＞投資に関する説明会開催状況について

以下のとおり、投資に関する説明会を開催いたしましたので、お知らせいたします。

○ 開催状況

開催日時	2020 年 5 月 28 日 15 : 00～16 : 00
開催方法	インターネットを利用した動画配信
開催場所	自社ホームページ
説明会資料名	2020 年 3 月期決算説明資料

【添付資料】

1. 投資説明会において使用した資料

※この書面（添付資料を含む）は、有価証券上場規程施行規則第 427 条に基づき、公衆縦覧に供されます。

未来をつくるのは、ひとの力だ

Human Associates

2020年3月期 決算説明資料
ヒューマン・アソシエイツ・ホールディングス株式会社
(証券コード6575)

2020年5月28日

1. ヒューマン・アソシエイツグループ概要

2. 2020年3月期 通期連結業績

3. 2020年3月期 セグメント別業績報告

4. 新型コロナウイルス感染症による影響

5. ヒューマン・アソシエイツグループの今後の展開

6. 参考資料

1. ヒューマン・アソシエイツグループ概要

2. 2020年3月期 通期連結業績

3. 2020年3月期 セグメント別業績報告

4. 新型コロナウイルス感染症による影響

5. ヒューマン・アソシエイツグループの今後の展開

6. 参考資料

1. ヒューマン・アソシエイツグループ概要

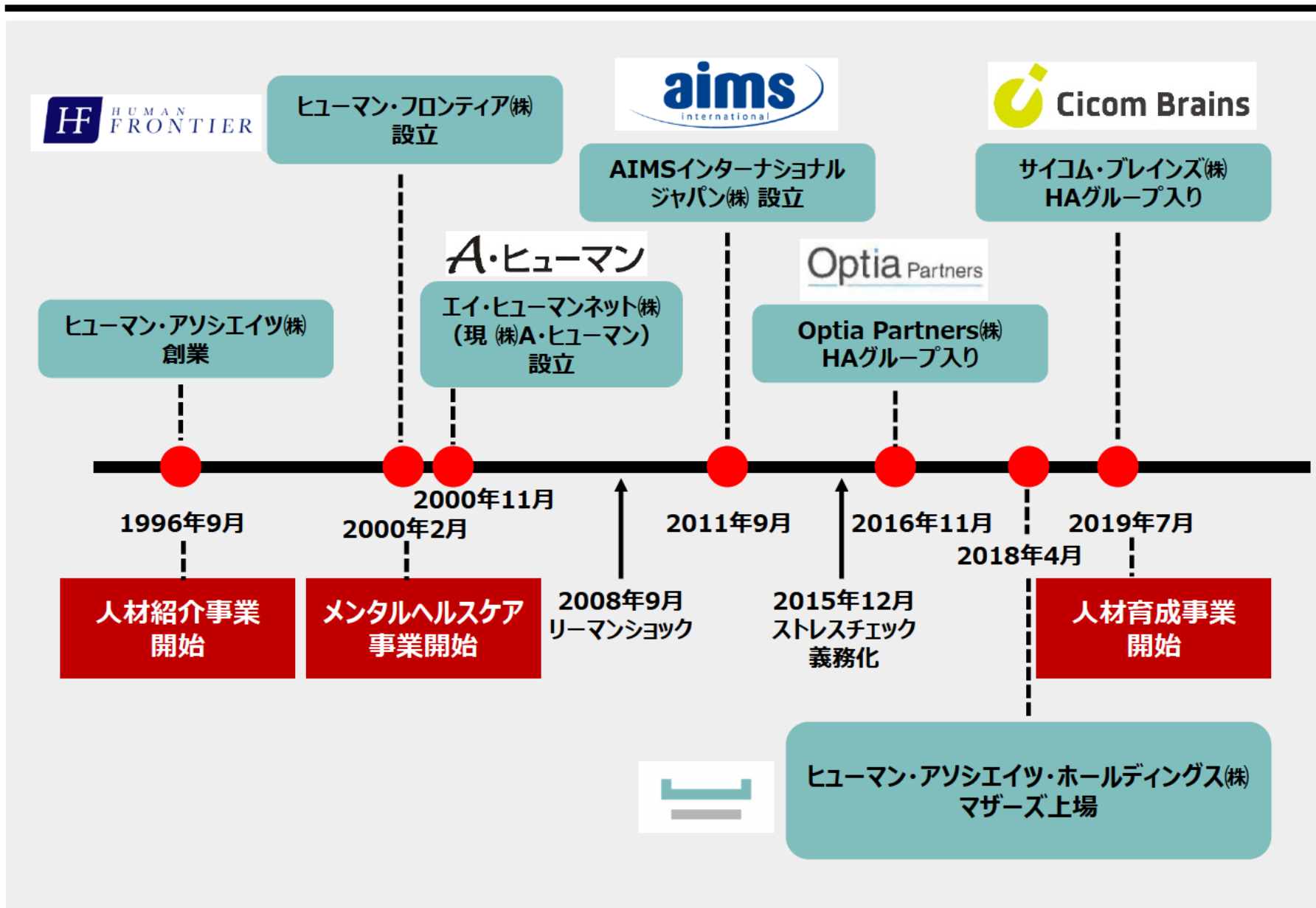
-ヒューマン・アソシエイツ・ホールディングス(株)会社概要-



会 社 名	ヒューマン・アソシエイツ・ホールディングス株式会社
設 立	1990年 3 月（創業は1996年9月）
資 本 金	173百万円（2020年3月末現在）
代 表 者	代表取締役社長 渡部昭彦
住 所	東京都港区南青山1-3-3 青山一丁目タワー4階
従 業 員 数	179名（2020年3月末現在） その他カウンセラー 87名（2020年3月末現在）
事 業 内 容	メンタルヘルスケア事業、人材紹介事業及び人材育成事業を行う子会社及びグループ会社の経営管理並びにこれらに付帯する業務

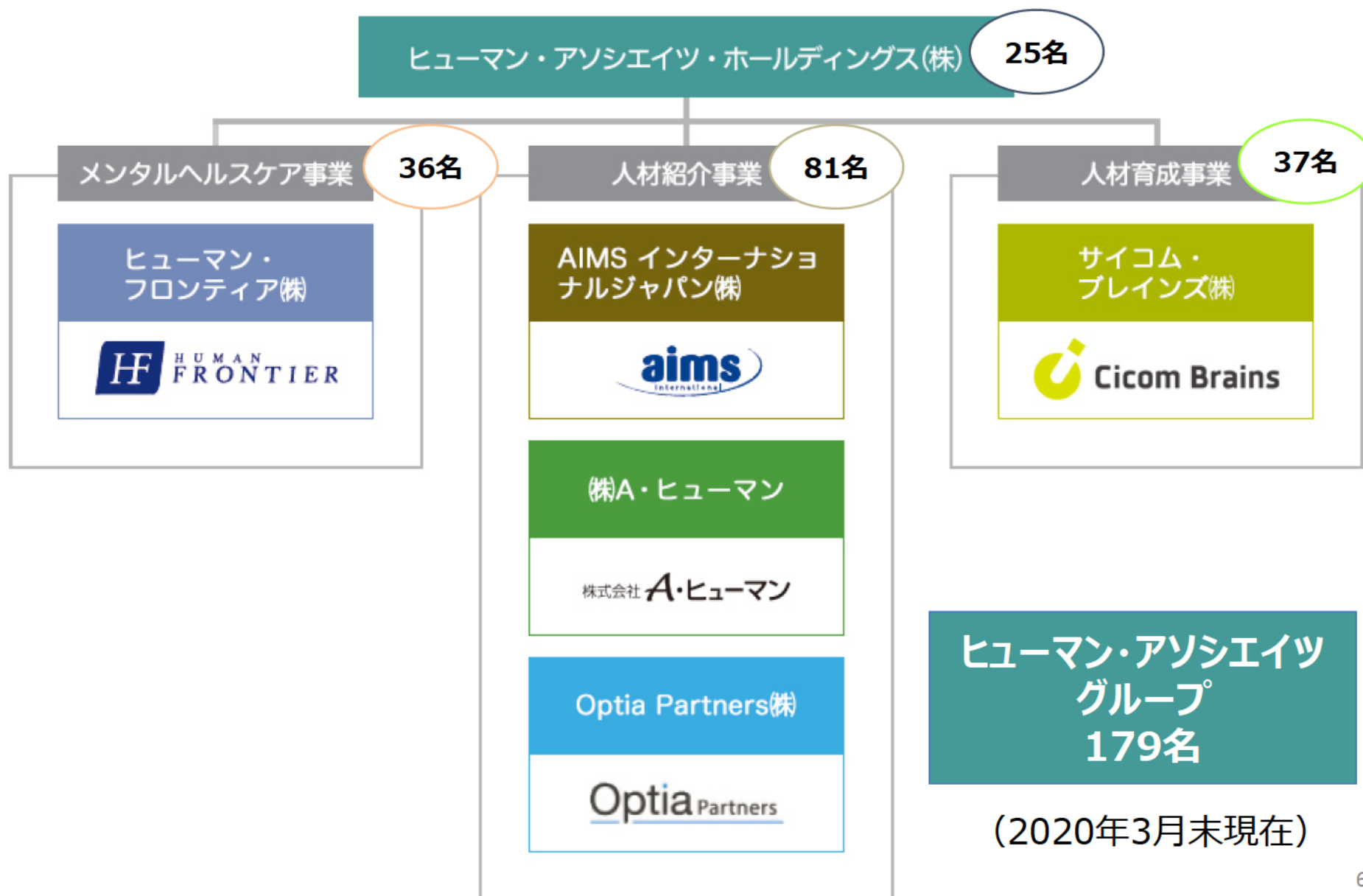
1. ヒューマン・アソシエイツグループ概要 -ヒューマン・アソシエイツグループ沿革-

Human Associates



1. ヒューマン・アソシエイツグループ概要 －ヒューマン・アソシエイツグループ図－

Human Associates



未来をつくるのは、ひとの力だ

人と企業の架け橋として、はたらく幸せを、ともにつくる。
その先に、わたしたちの叶えたい未来があります。

ライフスタイルが多様化するこの時代に
わたしたちは、一人ひとりと向き合い
誰もがいい顔で、活躍できる社会に変えていきたい。
未来をつくるのは、ひとの力だと信じて。

1. ヒューマン・アソシエイツグループ概要

ーヒューマン・アソシエイツグループ理念②ー

MISSION(使命)

人材の価値を高め、組織を活性化し
はたらく人の幸せと社会の未来を創造する

VISION(未来像)

世界でいちばん、はたらく人の幸せを考える
コンサルティンググループ

VALUES(価値観)

1. はたらく人の幸せを行動の原点にしよう
2. すべての仕事に、誠実に向き合おう
3. 互いに尊重し、チームとして協力しよう
4. 人と組織におけるプロフェッショナルになろう
5. 人の価値を高めて、社会を豊かにしよう

1. ヒューマン・アソシエイツグループ概要

2. 2020年3月期 通期連結業績

3. 2020年3月期 セグメント別業績報告

4. 新型コロナウイルス感染症による影響

5. ヒューマン・アソシエイツグループの今後の展開

6. 参考資料

2. 2020年3月期 通期連結業績 – PL概況 –

好環境を背景に、営業基盤及びガバナンスの強化に伴う人員増やシステム投資、さらにはサイコム・ブレインズ(株)のM&Aなど積極的な投資により、人材紹介及び人材育成は増収となったものの、コロナウイルスの影響等から当初想定よりは伸び悩み減益となった。

(単位：百万円)

	2019年3月期	2020年3月期	増減額	増減率
売上高	1,883	2,643	+760	+40.4%
営業利益	147	20	▲127	▲86.4%
経常利益	148	18	▲129	▲87.3%
親会社に帰属する 当期純利益	182 [※]	▲25	▲207	—

※2019年3月期は、特別利益（本社移転に伴う移転補償金）+302百万円計上

2. 2020年3月期 通期連結業績 –費用推移–

(単位：百万円)				
	2019年3月期	2020年3月期	増減額	増減率
売上高	1,883	2,643	+760	+40.4%
売上原価	344	551	+207	+60.2%
売上総利益	1,538	2,092	+553	+36.0%
人件費	1,025	1,468	+443	+43.3%
地代家賃等	49	151	+102	+204.7%
のれん償却	17	16	▲1	▲7.8%
無形資産償却	—	23	+23	—
その他経費	298	411	+112	+37.7%
販売費及び一般管理費	1,391	2,072	+680	+49.0%
営業利益	147	20	▲127	▲86.4%

2. 2020年3月期 通期連結業績 – BS概況 –

（資産）サイコム・ブレインズ(株)の完全子会社化に伴い、のれん198百万円増加、商標権176百万円増加、顧客関連資産299百万円増加等により、固定資産が832百万円増加。
 （負債）長期借入金322百万円増加、また、サイコム・ブレインズ(株)の完全子会社化に伴い、役員退職慰労引当金78百万円増加、繰延税金負債144百万円増加等により、固定負債が592百万円増加。

（単位：百万円）

	2019年3月期	2020年3月期	増減額
流動資産	1,310	1,159	▲150
現金及び預金	808	789	▲18
固定資産	400	1,232	+832
資産合計	1,710	2,391	+681
流動負債	593	543	▲50
固定負債	65	657	+592
負債合計	659	1,201	+541
純資産合計	1,051	1,190	+139
負債・純資産合計	1,710	2,391	+681
自己資本比率	61.5%	49.6%	▲11.9pt

1. ヒューマン・アソシエイツグループ概要

2. 2020年3月期 通期連結業績

3. 2020年3月期 セグメント別業績報告

4. 新型コロナウイルス感染症による影響

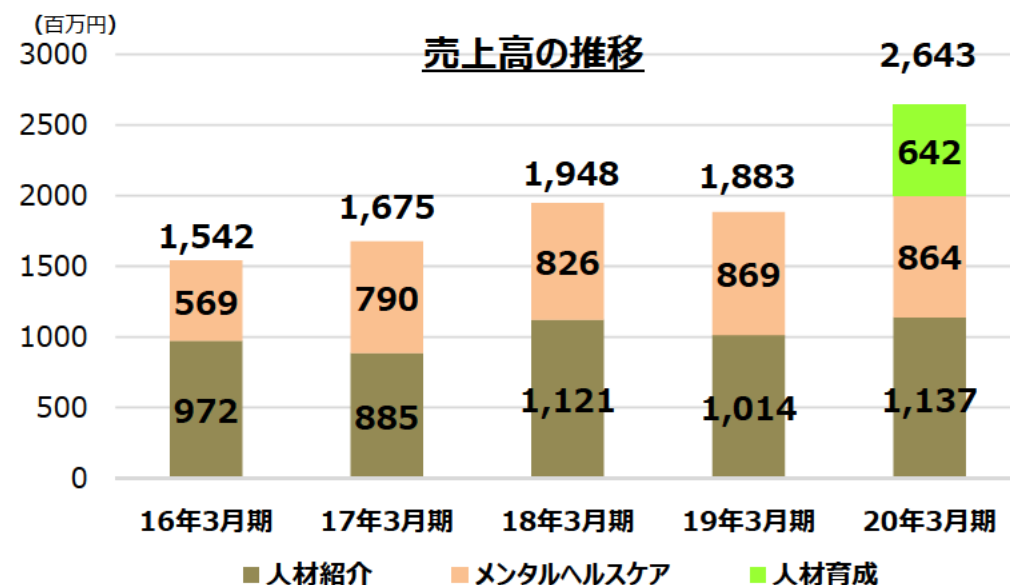
5. ヒューマン・アソシエイツグループの今後の展開

6. 参考資料

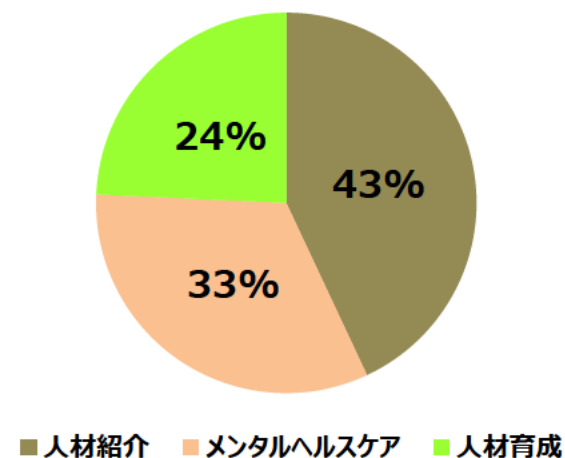
3. 2020年3月期 セグメント別業績報告 － 売上高の推移 －

Human Associates

- メンタルヘルスケア事業では、EAP 契約企業の維持・拡大、及びストレスチェックのフォローアップサービスに注力。また、ハラスメント相談（通報）窓口サービスを開始。しかし、第4Qにおける新型コロナウイルス感染拡大に伴う、対面による集合研修の中止や延期の影響等により、売上高は前年同期比0.5%減。
- 人材紹介事業では、求職者確保のための投資を積極的に実施。また、継続的なコンサルタントの採用、顧客企業のニーズに合った人材紹介サービスの提供等により、売上高は前年同期比12.2%増。
- 人材育成事業では、社員の能力開発・組織活性化等、企業のニーズに即した集合研修を企画から運営まで対応。さらに、モバイルツールを活用した短時間のオンライン講座等、自立学習支援サービスを強化したことにより、売上高は642百万円。



2020年3月期 売上高構成比



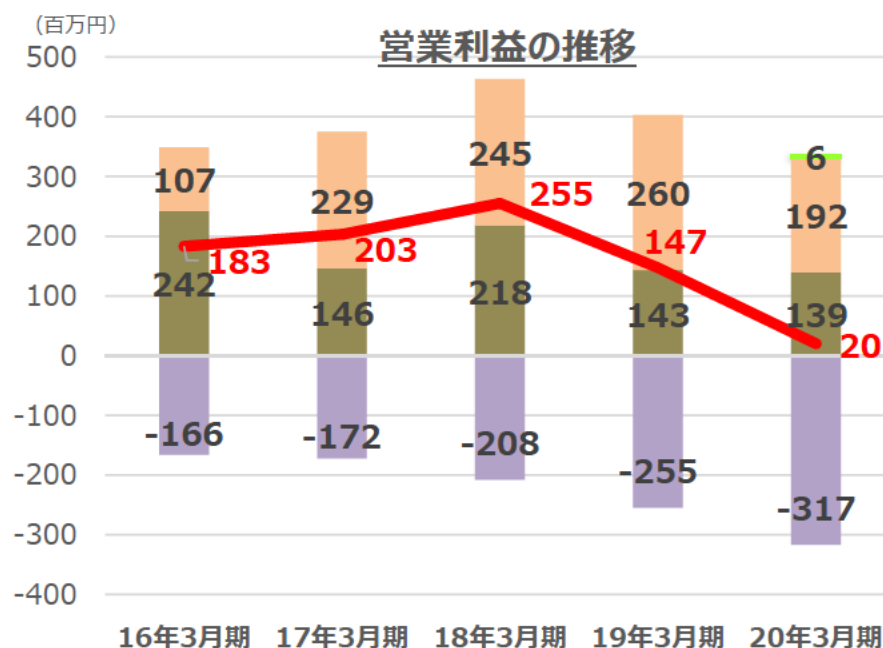
(注1) 人材紹介事業、Optia Partners(株) は2016年11月10日に100%株式取得により子会社となったため、2017年3月期におけるOptia Partners(株)の売上は2016年11月11日から2017年3月31日までとなります

(注2) 人材育成事業、サイコム・ブレインズ(株)は、2019年7月1日に簡易株式交換により完全子会社となったため、2020年3月期における人材育成事業の売上は2019年7月1日から2020年3月31日までとなります

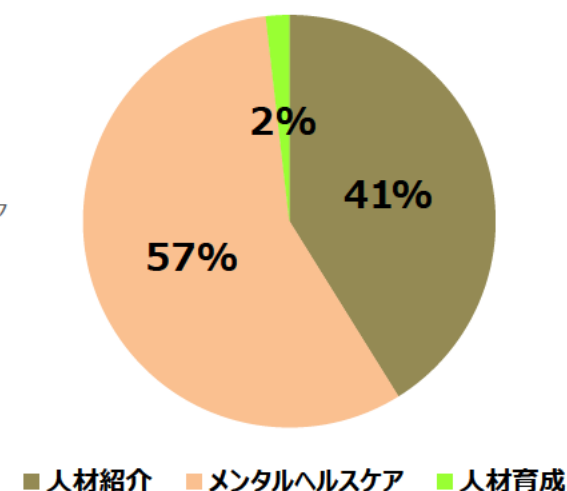
3. 2020年3月期 セグメント別業績報告 － 営業利益の推移 －

Human Associates

- メンタルヘルスケア事業では、営業基盤の構築及びガバナンス強化のための人員の積極的な採用を図ったことにより、営業利益は前年同期比25.9%減。
- 人材紹介事業では、前年度増員したコンサルタントや開設した大阪支店の本格稼働の遅れなどによる一人当たりの生産性低下等により、営業利益は前年同期比2.8%減。
- 人材育成事業では、第4四半期における新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う集合研修の中止や延期の影響、完全子会社化に伴うのれんや無形資産の償却負担等により、営業利益は6百万円。



2020年3月期 営業利益構成比



(注1) 人材紹介事業、Optia Partners(株)は2016年11月10日に100%株式取得により子会社となったため、2017年3月期におけるOptia Partners(株)の営業利益は2016年11月11日から2017年3月31日までとなります

(注2) 人材育成事業、サイコム・ブレインズ(株)は、2019年7月1日に簡易株式交換により完全子会社となったため、2020年3月期における人材育成事業の営業利益は2019年7月1日から2020年3月31日までとなります

1. ヒューマン・アソシエイツグループ概要

2. 2020年3月期 通期連結業績

3. 2020年3月期 セグメント別業績報告

4. 新型コロナウイルス感染症による影響

5. ヒューマン・アソシエイツグループの今後の展開

6. 参考資料

4. 新型コロナウイルス感染症による影響

メンタルヘルスケア事業

- ・対面による集合研修の中止や延期が発生。
- ・オンラインを活用した研修のニーズに対応するとともに、新たな研修メニューの開発にも積極的に取り組む。また、「新型コロナウイルス対応セルフケア特設サイト」を開設。新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う外出の自粛など、生活スタイルが突然大きく変化したことによる個人の抱えるストレス軽減に寄与。

人材紹介事業

- ・一部顧客企業の採用活動の遅延が発生。
- ・オンライン面談を積極的に活用、外部環境変化への迅速な対応に向け、HPや業務システム等を見直し、デジタル化の時代に対応したAI人材等、付加価値の高い人材紹介により差別化を志向。

人材育成事業

- ・対面による集合研修の中止や延期が発生。
- ・リアルな集合研修からオンライン研修への移行を進める一方、自律学習とキャリアアップを支援する見放題動画など個人向けの商品を開発、プロモーション活動や代理店開拓等販売活動を強化し、新たなビジネスモデルの確立を志向。

1. ヒューマン・アソシエイツグループ概要

2. 2020年3月期 通期連結業績

3. 2020年3月期 セグメント別業績報告

4. 新型コロナウイルス感染症による影響

5. ヒューマン・アソシエイツグループの今後の展開

6. 参考資料

5. ヒューマン・アソシエイツグループの今後の展開 － 2021年3月期の業績予想について －

新型コロナウイルス感染症の拡大に対して各国は、感染抑制・収束に向けて取り組んでおりますが、我が国では2020年4月7日に発令された緊急事態宣言が全国に拡大、その後感染者数の伸びが鈍化し緊急事態宣言が一部の地域で解除となりましたが、感染の再拡大など予断を許さない状況です。こうした中、2020年度の世界経済は縮小を強いられ、国内景気や企業業績は、深刻な影響を受けており、2008年のリーマン・ショックを超える規模のマイナス成長予測が相次いでおります。

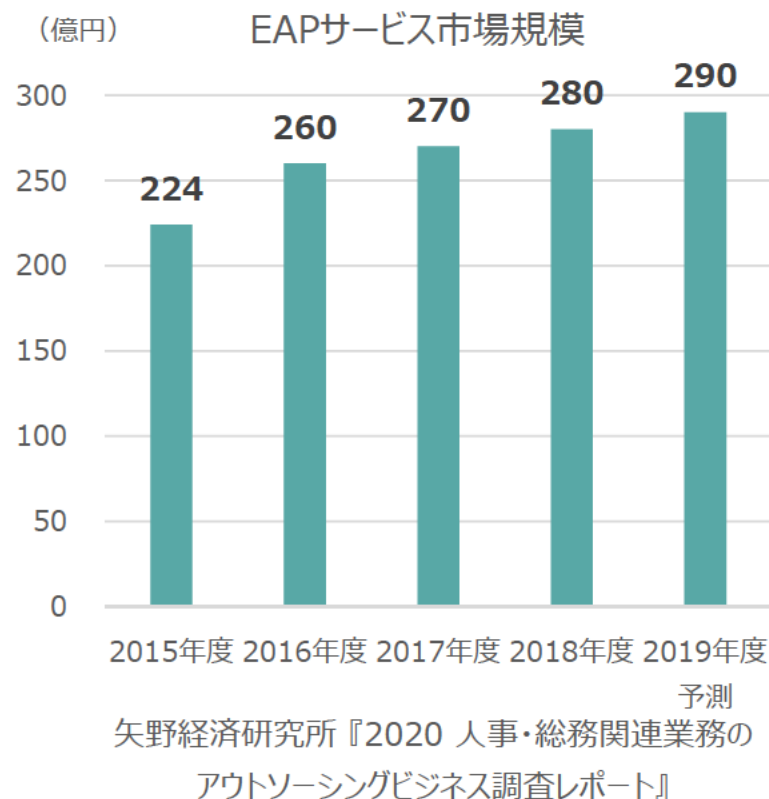
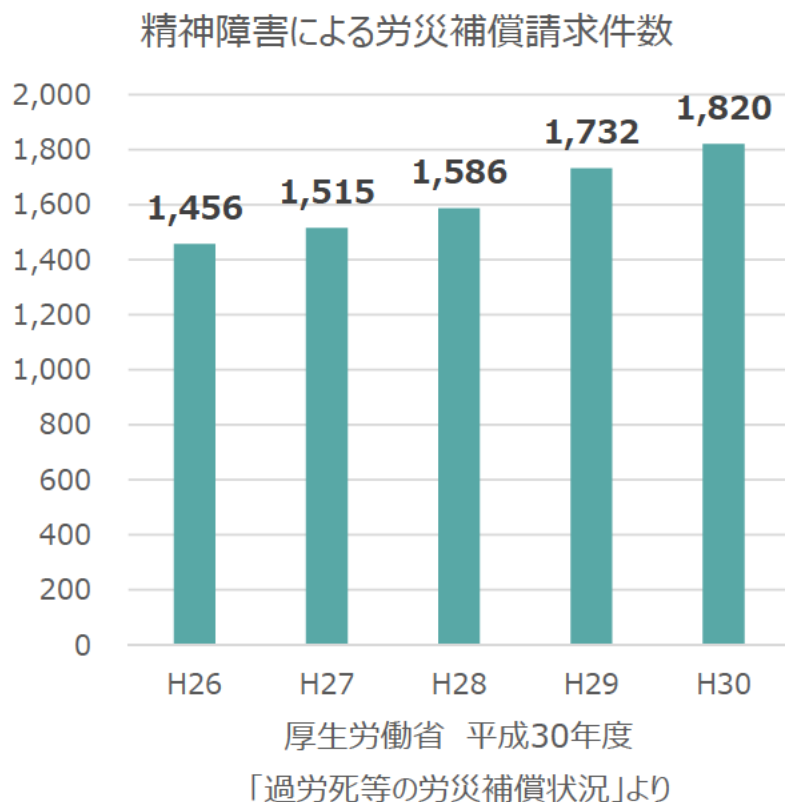
このような環境下で、当社のメンタルヘルスケア事業及び人材育成事業においては、政府からのイベント等の自粛や在宅勤務の要請等により、集合研修の中止または延期の影響を受けており、また、人材紹介事業においては、各企業における採用活動の遅延の影響を受けており予断を許さない状況にあります。

こうした状況から、2021年3月期の連結業績予想については、現段階で適切かつ合理的な業績予想を算定することは非常に困難なことから、未定とさせていただいており、予測可能となり次第速やかに開示することといたします。

5. ヒューマン・アソシエイツグループの今後の展開 －メンタルヘルスケア事業－



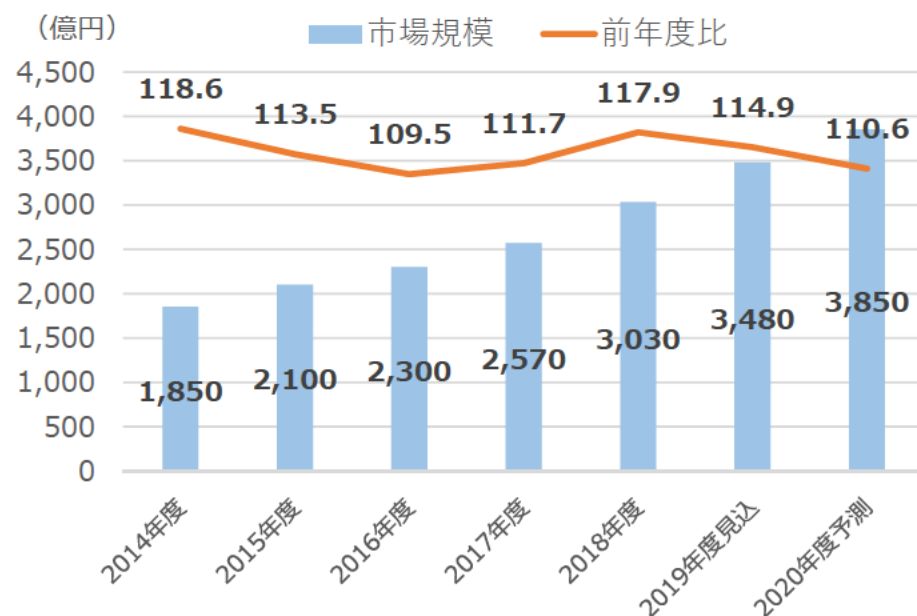
- 競合他社との差別化およびシェア拡大（2018年度 EAP市場規模 280億円）
- ・メンタルヘルス対策の一次予防（不調者発生予防）、二次予防（早期発見・早期対応）、三次予防（職場復帰・再発防止）までをワンストップで提供
- ・パワーハラスメント防止法施行を踏まえたサービスの提供
→研修によるハラスメント予防、相談（通報）窓口、カウンセリングによるケア



5. ヒューマン・アソシエイツグループの今後の展開 －人材紹介事業－

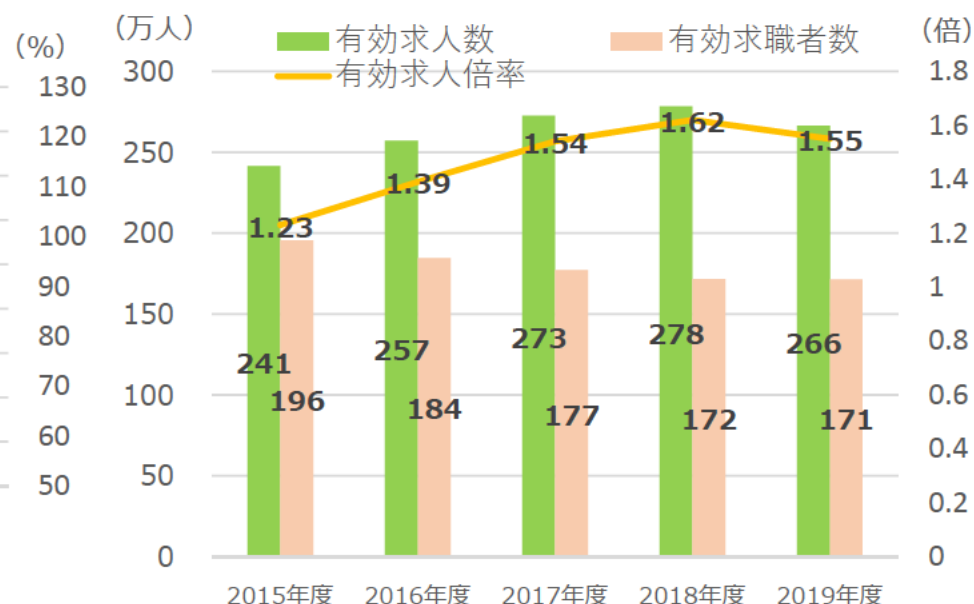
- 人材紹介業の市場規模は2018年度には3,000億円を突破、有効求人倍率も堅調に推移
- 産業の高度化が進む中で、企業ニーズを識別し、AI人材等付加価値の高い人材の紹介を実現
- 増員したコンサルタントについて、組織体制を見直しサポート体制を強化、戦力化までの期間を短縮し一人当たりの生産性向上を図る

ホワイトカラー人材紹介業の市場規模及び前年度比推移



出所：矢野経済研究所「人材ビジネスの現状と展望2019年版」

有効求人数・有効求職者数・有効求人倍率の年度平均推移



出所：厚生労働省「一般職業紹介状況」

5. ヒューマン・アソシエイツグループの今後の展開 －人材育成事業－

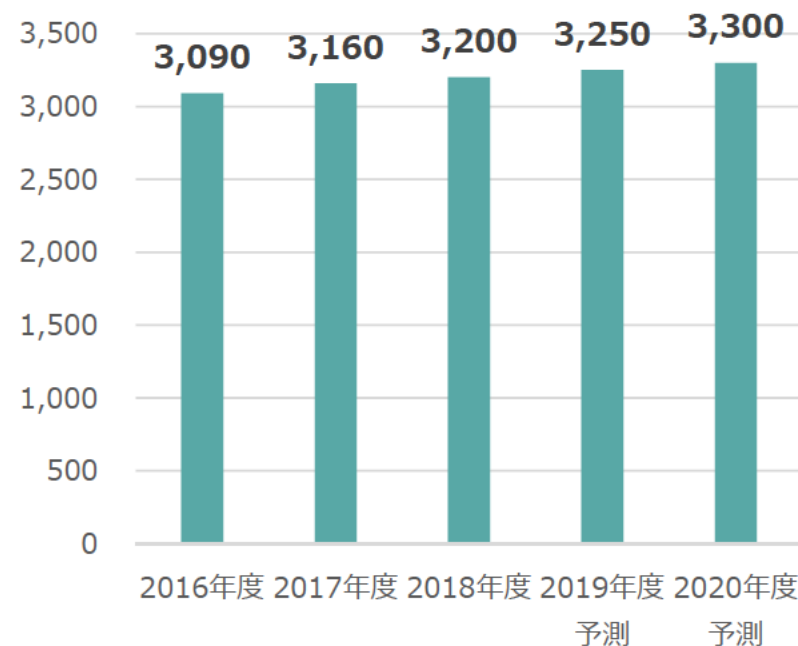
Human Associates

- 企業の労働生産性向上のために、研修の企画・運営・実施から、人材育成に係る受託開発サービスを提供
- オンライン研修や教育事業の新商品開発
→ 研修動画が見放題のライブラリサービス「ビジネスマスターズ®」を4月より提供開始
(2020年5月時点で1,710本以上の動画が定額見放題)。リモートワーク下での社員の知識習得・スキル強化を実現し、キャリアプランに合わせた自発的学習を促進。

 **Business Masters**



(億円) ビジネス系研修サービス市場規模

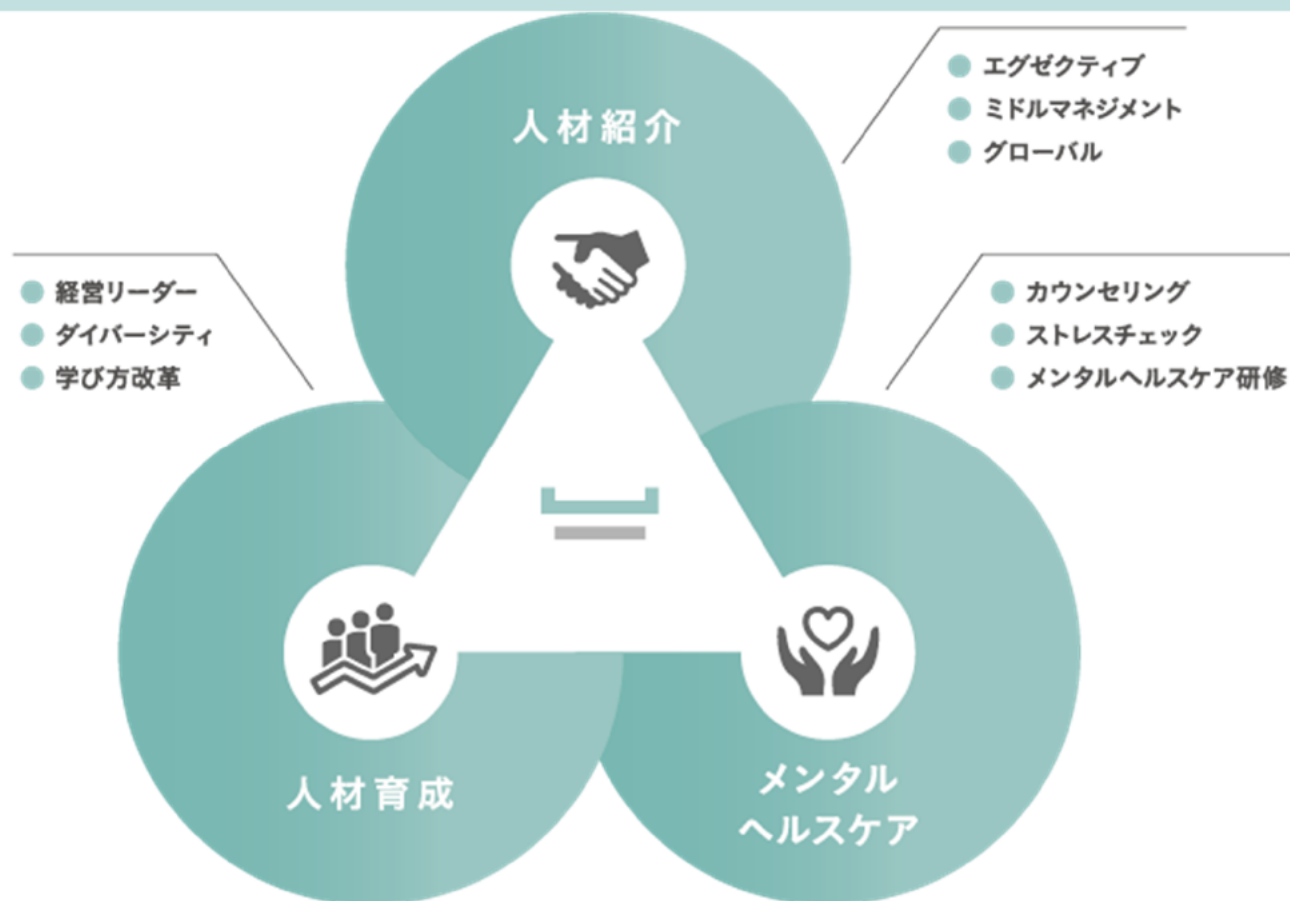


矢野経済研究所『企業向け研修サービス

市場の実態と展望2019』

5. ヒューマン・アソシエイツグループの今後の展開 ーグループ間シナジーー

- 経営が抱える課題を解決に導くさまざまな人材サービスを、グループ全体で提案
- いずれのセグメントも大企業を中心とした顧客基盤を形成 → グループ全体の顧客戦略強化
- ヒューマン・フロンティアとサイコム・ブレインズの共同商品（サービス）の開発



5. ヒューマン・アソシエイツグループの今後の展開 －SDGs－ 事業活動を通じた社会課題への取り組み

実行項目	関連するSDGs
寄付/活動支援 未来をつくる子供たちと世界遺産の保護のために活動されている皆さまをサポート	  
職場内禁煙 受動喫煙防止のため、オフィス内は禁煙	
メンタルヘルスケア カウンセリングによる個人の問題解決を支援	 
ビジネス研修/eラーニング・映像学習の提供 組織の生産性向上につながる様々なサービスを提供	  
人材紹介 ハイレベルな人材サービスにより適材適所の実現をサポート	
従業員のスキルアップ支援 グループ社員に対して、業務関連セミナーへの参加を促し、サイコム・ブレインズ社のeラーニングを一部無料で利用可能に	 
リサイクル 機密書類は環境に優しい溶解処理でリサイクル	

5. ヒューマン・アソシエイツグループの今後の展開 －株主還元－

配当政策について

- 当社は、株主の皆様と長期的な信頼関係を構築するため、利益還元を重要な経営課題に位置付けております。
- 配当方針につきましては、将来の事業展開と経営基盤強化のために必要な内部留保を確保しつつ、連結配当性向30%程度を目安として安定した配当を継続して実施していくことを基本方針としております。
- 2021年3月期においては、継続的かつ安定的な配当の維持、経営環境等を総合的に判断し、当初予算に基づく1株当たり配当を予定。

	2018.3 (実績)	2019.3 (実績)	2020.3 (予定)
1株当たり配当金	19.29円	18.36円	10.00円
配当金総額	52,816千円	54,797千円	32,372千円
連結配当性向	30.0%	30.0%	－

1. ヒューマン・アソシエイツグループ概要

2. 2020年3月期 通期連結業績

3. 2020年3月期 セグメント別業績報告

4. 新型コロナウイルス感染症による影響

5. ヒューマン・アソシエイツグループの今後の展開

6. 参考資料

ヒューマン・フロンティア株式会社

- ◆ いきいき働く人と、活力ある組織づくり支援
- ◆ 「健康経営」・「働き方改革」を目指す企業の取組を支援

サービス領域

- ・EAPサービス カウンセリングによる問題解決の支援、休職者・復職者支援、CISM
- ・ストレスチェック 個人のストレス状況把握・実施後の集団分析と職場環境改善を支援
- ・研修 メンタルヘルス、コミュニケーション、組織活性化
仕事と育児/介護の両立支援、タイムマネジメント 等
- ・ハラスメント対策 ハラスメント相談（通報）窓口サービス、ハラスメント防止研修

※EAP(Employee Assistance Program(従業員支援プログラム))：企業の社員・家族が抱える様々な悩みをカウンセリングを通じて支援するプログラム

※CISM(Critical Incident Stress Management)：天災、自殺等による惨事ストレスのケア

6. 参考資料2 メンタルヘルスケア事業②

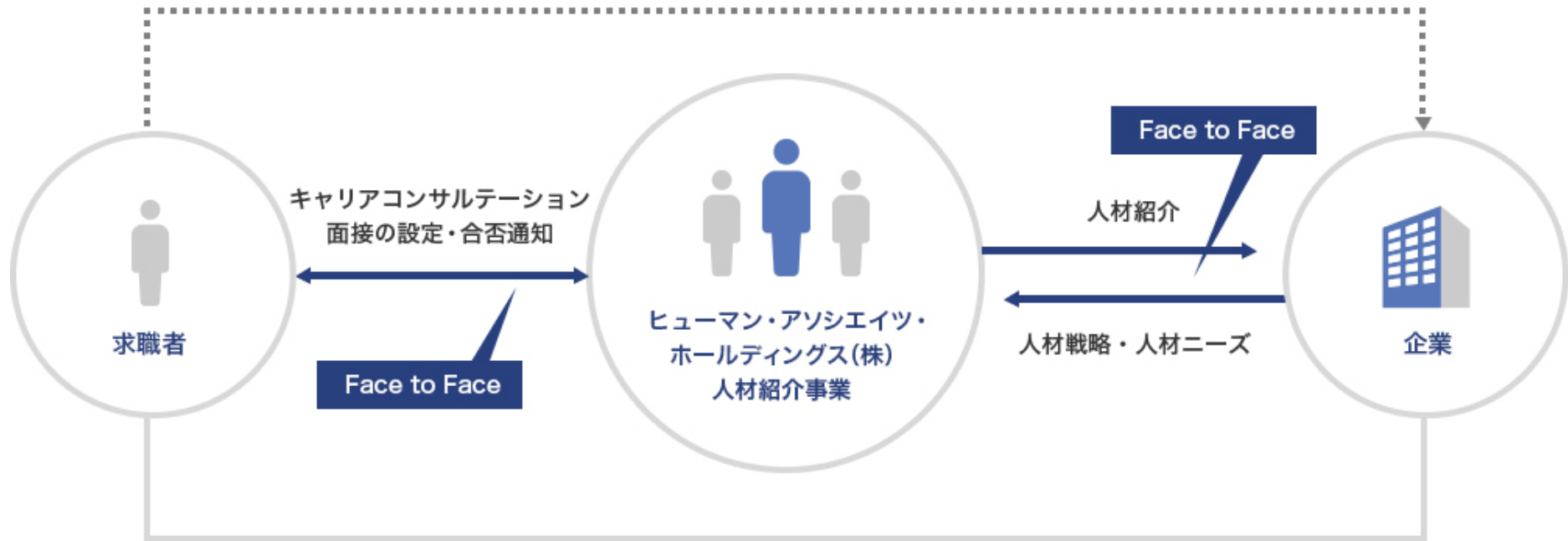
- メンタルヘルス対策の一次予防（不調者発生予防）、二次予防（早期発見・早期対応）、三次予防（職場復帰・再発防止）までをワンストップで提供
- 個人の問題解決支援にとどまらず、組織の生産性向上に貢献

メンタルヘルスケアサービスをワンストップで提供

ステップ	一次予防	二次予防	三次予防
目的	不調者発生予防	早期発見・早期対応	職場復帰・再発防止
対策	現場型出張カウンセリング ※		
	ストレスチェック 集団分析・職場環境改善		休職者・復職者支援プログラム
	研修		CISM (特別サポート)
	組織コンサルテーション		

6. 参考資料3 人材紹介事業①

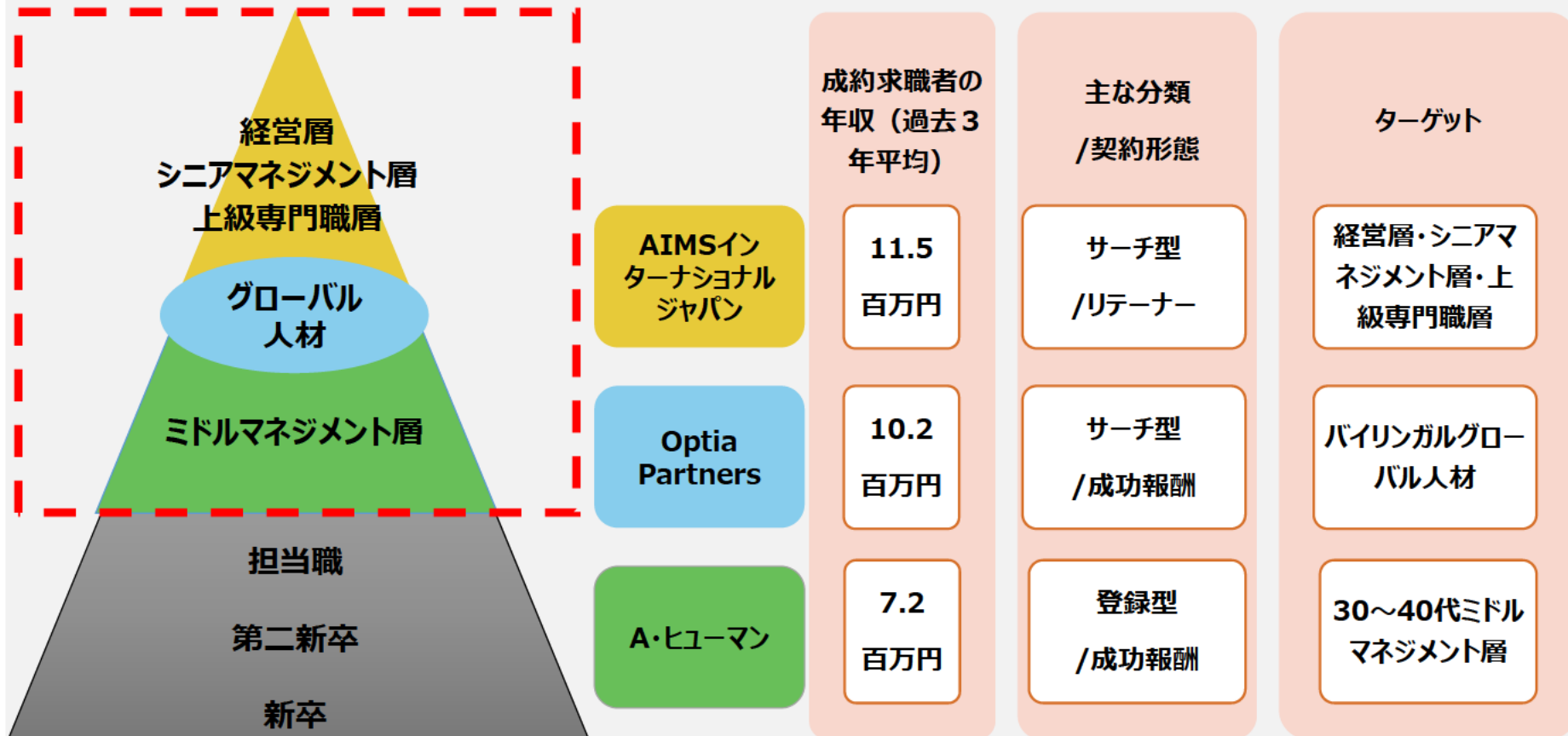
新たな視点、高い貢献、満足度の高いキャリア形成



- AIMSインターナショナルジャパン株式会社
・・・グローバルネットワークを有するリテインド型エグゼクティブサーチファーム
- 株式会社A・ヒューマン
・・・30～40代ミドルマネジメント層の候補者中心の人材紹介会社
- Optia Partners株式会社
・・・グローバル人材を外資系企業を中心に紹介している人材紹介会社

6. 参考資料4 人材紹介事業②

- ミドルマネジメント以上の人材に特化したハイレベルなサービスの提供
- 1996年人材紹介事業創業より蓄積された豊富な実績
- 世界50カ国以上に拠点を構えるAIMS Internationalのグローバルネットワーク



【リテナー】 契約時に着手金が発生、進捗状況により追加でコンサルティング料が発生する契約
 【成功報酬】 候補者が入社した際、コンサルティング料が発生する契約

サイコム・ブレインズ株式会社

人材育成にイノベーションをもたらす

事業内容

- 国内外における企業内研修の企画・運営・実施
- 公開講座の企画・開催
- 人と組織に関するアセスメントツールの提供
- 映像講座（サブスクリプション型、マイクロラーニング型）の配信
- 企業内人材育成にかかわる受託開発
（社内講師育成、eラーニング、映像教材、マニュアル、オンラインテスト etc.）

※マイクロラーニング：従来のeラーニングよりも短時間、数分間の動画など細分化されたコンテンツにより学習を行う、新しい学習スタイル。

- ICTを駆使し、より多くの対象者に学習機会を提供
- 東京、上海、バンコク、ジャカルタに拠点を持ち、各国での研修実績と多言語のコンテンツを強みとして、グローバル案件を受注
- 研修デザイン・コンテンツ開発・社内トレーナー養成を含めた企業内研修の受託開発

eラーニング

- 知識を習得する
- どんなスキルがあるかを知る

集合研修

- 知識の理解不足を補う
- スキルの使い方を学ぶ
- 他者（講師・他の学習者）から学ぶ

マイクロラーニング

- 知識を定着させる
- スキルを実践により強化する
- 振り返りによりマインドや行動を変える

未来をつくるのは、ひとの力だ

Human Associates

ご留意事項

- 本資料は、ヒューマン・アソシエイツ・ホールディングス株式会社（以下、当社）の業界動向及び事業内容について、当社による現時点における予定、推定、見込みまたは予想に基づいた将来展望についても言及しております。
- これらの将来展望に関する表明の中には、様々なリスクや不確実性が内在します。既に知られたもしくは未だに知られていないリスク、不確実性その他の要因が、将来の展望に関する表明に含まれる内容と異なる結果を引き起こす可能性がございます。
- 当社の実際の将来における事業内容や業績等は、本資料に記載されている将来展望と異なる場合がございます。
- 本資料における将来展望に関する表明は、2020年5月28日現在において利用可能な情報に基づいて当社によりなされたものであり、将来の出来事や状況を反映して、将来展望に関するいかなる表明の記載も更新し、変更するものではありません。